

やおつ



社会福祉法人 八百津町社会福祉協議会

岐阜県加茂郡八百津町八百津3836番地3
TEL 0574-43-4462 FAX 0574-43-2199
<http://www.shakyo.or.jp/hp/982/>

福祉だより



錦津小4年生の子どもたちと岐阜シャイン(車いすバスケットボールチーム)2名の方との交流

- 平成29年度事業・決算報告、平成30年度事業計画・予算
- 私の「しあわせ」を感じた瞬間、東部中他で高齢者体験を実施
- 新人職員紹介、福祉協力員の研修会を開催、碁盤を差し上げます
- 「くたみん」をご活用ください、ヘルパー募集・介護事業について 等



平成29年度事業・決算報告

(カッコ内は参加、利用者数、利用回数、相談件数)

組織運営

- ・理事会5回、評議員会2回、正副会長会2回 開催
- ・苦情解決第三者委員会1回 開催
- ・会員の拡大と財源確保（会費収入4,716,200円）

啓発・広報

- ・広報紙「やおつ福祉だより」の発行（4回、121～124号）
- ・法人化30周年記念社会福祉大会（約180名）
記念講演：矢野きよ実さん「あなたに逢えてよかった」



社会福祉大会

介護事業

- ・訪問介護事業（訪問介護64名、介護予防23名、7,590回）
- ・居宅介護支援事業（ケアプランの管理48名、466件）
- ・介護保険外サービス（2名、3件）
- ・要介護認定調査（30名）

老人福祉

- ・ひとり暮らし老人等の内、希望者へ月2回食事サービス（57名、1,054食）
- ・寝たきりの方へ布団乾燥サービスを実施（3名）
- ・男の料理教室の開催（6回、15名）・終活講座の開催（3回、20名）
- ・赤十字奉仕団の協力によりひとり暮らし高齢者、高齢者世帯へ給食サービス（1,639食）
- ・ねたきり老人等へ福祉機器の貸出し（ベッド3名、車いす22名、車いす搭載軽自動車58回）
- ・在宅介護者のつどいを開催 犬山城下町を散策（9名）
- ・いきいき健康講座の開催（3回、延42名）
- ・介護予防講座「脳トレ・筋トレ・笑ットレ」（3回、延88名）

障がい者福祉

- ・障がい者在宅生活自立支援事業（4名、233回）
- ・重度心身障がい者へ交通費の助成（99名、1,356枚）
- ・目の不自由な方へ町広報などの音訳サービス（2名）



サマー ボランティアスクール

ボランティア活動の支援

- ・ボランティア講座、体験の開催
①サマー ボランティアスクールの開催（3日間、受講者延35名）
②出張ボランティア講座の開催（7回、104名）
③ワークキャンプ事業によるボランティア体験
　子育て支援センター、敬和園、八百津デイサービスセンター、わたげの家（5名）
- ・福祉協力校及び福祉協力園の指定及び活動費の助成（町内全保育園、小・中・高等学校）
- ・ボランティア活動者へ保険加入料の助成、活動器材等の貸出し
- ・ボランティア団体支援、4団体へ活動費の助成
- ・災害ボランティアセンター立ち上げ訓練（40名）
- ・災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定
- ・支えあい互助組織「チョコっと」設立 活動開始 3/1～(サポートー21名)
- ・ボランティア団体リーダー研修会の開催（9名）

児童福祉

- ・育児支援事業（満1歳までの乳児に育児用品購入費助成 57名）
- ・おもちゃ病院の開設（16名、おもちゃ27個）
- ・学童保育事業事務
- ・新入学児童お祝い事業
(町内の小学校に入学する全ての児童に記念品贈呈 72名)
- ・産前産後ヘルパーの派遣（2名、14回）



おもちゃ病院

地域福祉活動

- ・民生児童委員、福祉協力員との協力・連携強化
 - ①民生児童委員と福祉協力員の研修会及び地区懇談会の開催（3/11）
研修：mottoひょうご事務局長 栗木剛先生の講演「地域での支えあい、見守りの重要性について」
 - ②職員が民生児童委員とともに地域のひとり暮らし高齢者等を訪問 延151回
- ・福祉活動推進員（自治会長）との連携
- ・ふれあいきいきサロン活動の推進（50カ所）
- ・地域の憩いの場づくりの推進
 - ①ボランティアとともにホッとカフェの開催
 - ②東部地区で地域の憩いの場「くたみん」の開催（40回 延1,387名）
 - ③多世代交流事業を「くたみん」で開催
将棋体験教室（8/26 児童8名、高齢者4名）
ママカフェ（11/10 13名、乳児数名）
芋煮会（1/20 約90名）



憩いの場「くたみん」

相談事業

- ・心配ごと相談所の開設（常設、7件）
- ・無料法律相談所の開設（6回、23件）

援護活動

- ・生活福祉資金活用指導
- ・生活一時資金の貸付
- ・日常生活自立支援事業
- ・日常生活自立支援事業利用料の助成
- ・困窮者への食糧支援のために提供いただける食品の募集

共同募金運動への協力

- ・共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）3,907,925円

基盤強化

- ・運営基金 平成29年度末積立額 7,244万円

その他

- ・熊本地震災害義援金の受付（累計額 900,569円）
- ・いきいきサロン運営器具の貸出し（マイク、レクリエーション用具等）
- ・福祉関係器材（点字板、白杖 等）及びDVDの貸出し
- ・福祉関係者及び団体の活動援助

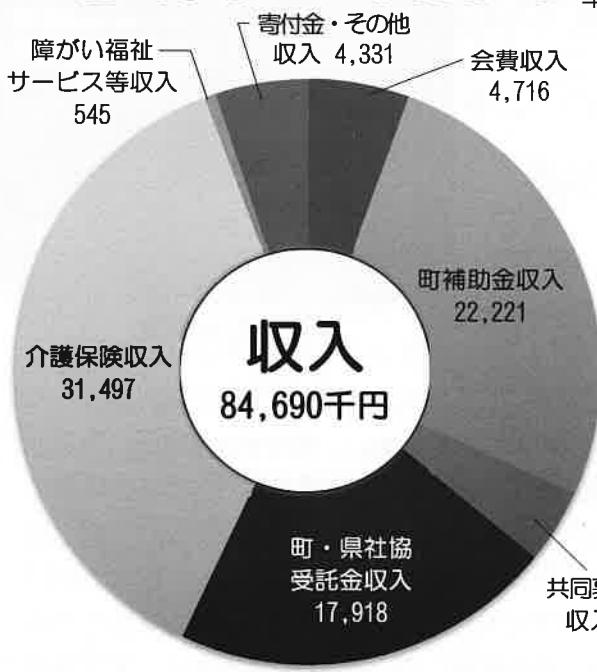


男の料理教室

…決算の概要…

単位：千円

収入 84,689,654円
支出 83,917,597円
差引残額 772,057円



収入
84,690千円



支出
83,918千円

※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

善意のともしび

(敬称略、順不同)

平成30年3月10日から6月22日までの間に次の方々から尊い善意をお寄せいただきました。寄せられた善意は、その一部を高齢者・障がい者・児童福祉事業等に使わせていただく他、万一の大規模災害等に備え運営基金へ積立てさせていただきます。

香典の一部を

○一般寄付

岩井 健治 (白 橋)	100,000円 (亡母 はる江 90歳 平成30年2月23日亡)
遠藤八千代 (和・中組)	100,000円 (亡夫 和 利 78歳 平成30年3月5日亡)
桂川 静江 (栄 町)	100,000円 (亡夫 秀 夫 81歳 平成30年3月29日亡)
岩井 裕太 (赤 薙)	100,000円 (亡父 康 夫 65歳 平成30年2月19日亡)
小嶋 雅枝 (錦 西)	100,000円 (亡夫 二二一 87歳 平成30年4月16日亡)
田中 秀廣 (和・中組)	100,000円 (亡父 獨 82歳 平成30年4月24日亡)
藤本 清久 (中盛西)	100,000円 (亡父 重 美 91歳 平成30年4月12日亡)
野村 武則 (谷)	100,000円 (亡父 代 作 88歳 平成30年4月26日亡)
山田 真嗣 (本 町)	100,000円 (亡父 芳 彦 82歳 平成30年5月18日亡)
金井 満 (野 黒)	100,000円 (亡母 初 子 93歳 平成30年5月11日亡)
水野 芳夫 (錦 西)	100,000円 (亡妻 恵 子 67歳 平成30年6月5日亡)

○介護事業への指定寄付

金井 博雄 (久・八幡)	50,000円 (亡母 ふさゑ 94歳 平成30年2月15日亡)
--------------	----------------------------------

社会福祉の為に

各務 孝	30,000円	上川長寿会	180,696円
------	---------	-------	----------

フードバンクへ

匿 名 (3名)	乾麺、缶詰、菓子類等
----------	------------

車椅子を

匿 名	1台
-----	----

私の「しあわせ」を感じた瞬間

春のひなたぼっこ

(潮南、柘植貞子さん)

寒い季節を過ぎ、久しぶりの暖かさに誘われて、うら山に登った。小高い丘でひなたぼっこをして目を閉じた。春には山菜採り、山桜が咲き、地蜂を追いかけ、ホタルが舞い、きのこ狩り…初夏には孫が結婚する。「ばあちゃんきてね」やさしい言葉をかけてくれた。おんぶした背中の温もりが蘇る。今こうして生かされている事に感謝し、しあわせを感じたひとときでした。

高齢者体験を行いました

東部中学校(1年生10名)

日本は、長寿国である一方で高齢化が進んでいること、高齢者の特徴などについて学んだ後、器具を着けて軽スポーツ体験等を行い、町内の施設の利用者や地域の高齢者との交流方法やその際の注意点について考えました。また、「町中で困っている人を見かけたら積極的に声をかける勇気を持ちたい」といった意見も聞かれました。



和知小学校(5年生31名)

まず初めに高齢になると大変にならることを児童が考え、その後、関節が曲がりにくくなるサポーターや重りの入ったベストを着けて校内を歩きました。

児童からは「身体が重く、少し歩いただけで疲れた。おじいさんやおばあさんは大変だけどすごい」といった感想が聞かれました。また、周りのちょっとした気配りや手助けが大きな助けになることも学びました。



新人職員紹介

4月より新たに1名の職員が社協に加わりました。どうぞよろしくお願ひいたします。



4月より、八百津町社会福祉協議会にて働かせていただくことになりました。

はじめてのことだらけで、至らぬ点も多々ある未熟者ではございますが、町民の方々の福祉がより良いものになりますように精進してまいりますので、どうかご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

犬飼 晃隆

平成30年度事業計画



法人運営

- ・社協会員の募集
- ・理事会、評議員会、正副会長会の開催
- ・評議員選任・解任委員会の開催
- ・地域福祉活動計画の見直し

介護保険事業等

- ・訪問介護事業（ホームヘルパーの派遣）
- ・総合事業における訪問型サービス（介護予防）
- ・居宅介護支援事業（ケアプランの作成）
- ・身体、知的、精神障がいの方に対する居宅介護等事業
- ・障がい者移動支援事業



共同募金運動等への協力

- ・共同募金
(赤い羽根募金、歳末たすけあい募金)
- ・その他の募金（災害義援金等）

ボランティアセンター事業

- ・地域ボランティア活動の推進
- ・ボランティア講座の開催
- ・ボランティア団体リーダー交流、研修会の開催
- ・ボランティア団体の活動支援
- ・ボランティア活動保険加入料の助成
- ・サマーボランティアスクールの開催
- ・ワークキャンプの開催
- ・災害ボランティアセンターの立上げ訓練の実施
- ・災害ボランティア研修会等の開催

地域福祉事業・企画広報

- ・ふれあいきいきサロン活動の推進
- ・小地域福祉活動の推進
- ・地域の憩いの場づくりの推進
- ・チョコっと支えあい活動の推進
- ・福祉総合相談の実施（随時）
- ・弁護士による無料法律相談所の開設
(4・6・8・10・12・2月に実施)
- ・生活困窮者に対する支援
- ・日常生活自立支援事業
- ・民生児童委員、福祉協力員、福祉活動推進員との協力・連携

- ・地区懇談会の開催
- ・多世代交流事業の実施
- ・広報紙「やおつ福祉だより」の発行
- ・社協の見える化の推進
- ・福祉に関する講演会の開催
- ・福祉関係者及び団体の活動支援
- ・戦没者合同追悼式の開催
- ・災害被災者見舞金の支給
- ・福祉に関するビデオ等の貸出し
- ・レクリエーション等器具の貸出し

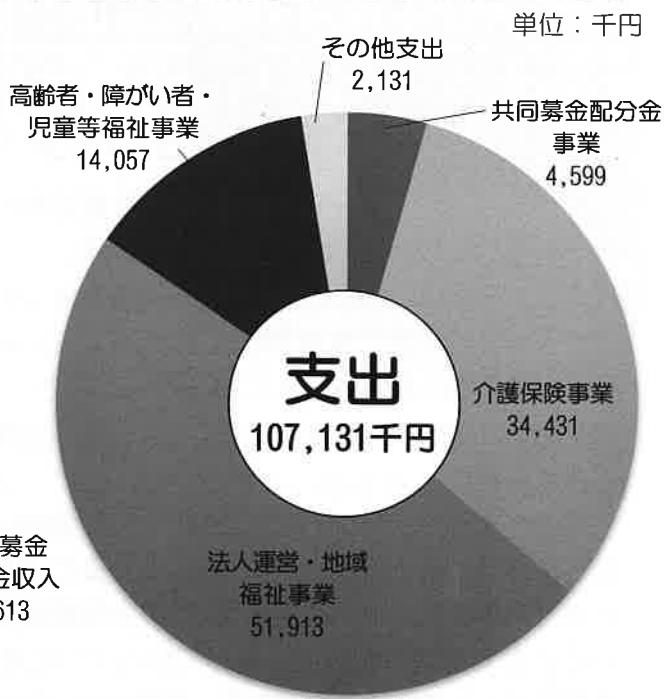
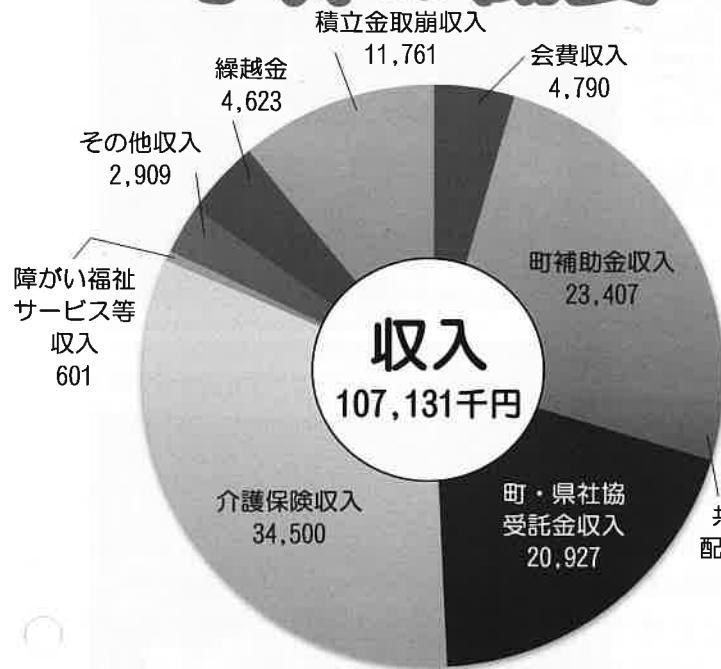
高齢者・障がい者・児童等福祉事業

- ・ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯等へ食事サービス実施
- ・重度心身障がい者等へ通院費の助成
- ・目の不自由な方へ広報等の音訳サービスの実施
- ・寝たきりの方へ布団乾燥サービス
- ・車いす、介護用ベッド等福祉用具の貸出し
- ・車いす搭載軽自動車の貸出し
- ・いきいき健康講座の開催
- ・ひとり暮らし高齢者等訪問事業
- ・介護者のつどいの開催
- ・福祉協力校、協力園の指定（町内全学校と保育園）



- ・育児用品等購入費の助成
- ・新入学児童お祝い事業
- ・おもちゃ病院の開設
- ・仲よし親子のつどいの開催
- ・学童保育の運営支援
- ・産前・産後ヘルパーの派遣
- ・生活福祉資金の活用指導
- ・生活一時資金の貸付
- ・男の料理教室の開催
- ・食料支援の仕組みづくり

…予算の概要…



※詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

皆さまからお寄せいただく会費は、福祉推進の貴重な財源です

- 会費は次の事業の財源に使わせていただきます。

地 域 福 祉 に	住民が主体となった支えあい活動の推進 いきいきサロンへの活動費の助成 福祉協力員活動の推進 地域の憩いの場づくりの推進 他		1,831千円
児童・母子父子福祉に	乳児が使う紙おむつ等の育児用品の購入費の助成 児童・生徒を対象とした福祉体験講座の開催 母子・父子家庭仲よし親子のつどいの開催 産前・産後ヘルパーの派遣 他		688千円
高齢者・障がい者福祉に	ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯等への食事サービス 目の不自由な方へ広報等の音訳サービス 車いす等の福祉用具の貸与 赤十字奉仕団の協力による給食サービス 他		1,305千円
ボランティア活動推進に	ボランティア団体への活動費の助成 災害ボランティアセンター立上げ訓練の実施 ボランティア活動保険の加入料の助成 ボランティア団体リーダーシップ研修会の開催 他		581千円
そ の 他	介護予防のためのいきいき健康講座の開催 男の料理教室の開催 多世代交流事業の実施 生活一時資金の貸し付け 他		385千円

民生児童委員と福祉協力員の研修会を開催しました

ファミリーセンターにおいて民生児童委員と福祉協力員の研修会及び地区懇談会を開催しました。

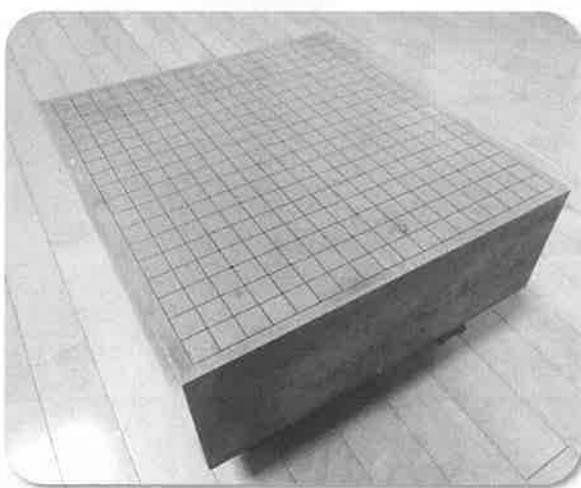
今回の研修は、“楽しくなくっちゃ講演会じゃない！”をモットーに各地で講演活動をされてみえる motto ひょうご事務局長の栗木剛さんにお越しいただき、「地域での支えあい・見守りの重要性について」と題して講演をいただきました。

栗木さんは、活動の実例や心がまえなどを笑いを交えながら話され、「民生児童委員や福祉協力員の皆さんには自分がやろうとせず、地域の中に福祉の理解者を増やしていくことで地域力の向上に繋げていっていただくことが重要です」とまとめられました。講演後は、各地区ごとに要援護者に関する情報交換を行い、中味の濃い研修となりました。



碁盤を差し上げます。

八百津町囲碁将棋生涯学習センターの活動場所の移転に伴い、使わなくなった碁盤の寄付をいただきました。



囲碁は、医学的にも判断力を高め、ストレス解消に効果があるとされています。囲碁を通じて、仲間や友人と交流を深めたり、囲碁の研究等を行うことで脳の活性化に役立てていただけませんか。お譲りする碁盤は5面あります。譲渡を希望する方は本会までご連絡ください。

ご利用ください きぼう号

車いすのまま乗り込める軽自動車の貸出しを行っています。高齢であったり、障がいやケガなどにより歩くことが大変な方の通院や外出にご活用ください。

貸出しが無料ですが、燃料代は使用者の負担となります。また、初回の利用の際には、使用者の登録が必要です。

詳細につきましては、本会までお問い合わせください。



地域の憩いの場

くたみん



～施設の貸出しについて～

対象



町内にお住まいの方、
町内で働いている方

活動内容



地域福祉の向上となる行事
(研修会、交流会、講習会等)



地域の方同士の交流、ボランティア団体の打ち合わせ会
いきいきサロン、ママさんのサークル活動 等

使用可能日



月曜日～金曜日

本会の行事と重なった場合は、社協の行事を優先
させていただきます。ご了承ください。
(国民の祝日、年末年始 12/29～1/3 除く)

時間



午前 9 時～午後 4 時まで

使用料



無料



申込み方法



本会に申込書を提出

- 以下に該当する行事には
ご利用いただけません。
- ・参加者から実費以外の参加料等を徴収
する行事
 - ・宗教的集会と認められる行事
 - ・反社会勢力に伴う行事



介護でお困りではありませんか？



管理者 伊藤広美

社協には現在、15人の介護職員（ホームヘルパー）が勤務しています。私たちは、年齢を重ねられ多少の支援が必要になった方でも住み慣れた家で暮らしていただけるよう利用者の方のご自宅を訪問し、笑顔と丁寧をモットーに介護サービスを行っています。
私たちが行っているサービスを紹介します。



サービス名	サービスの内容
ほうもんかいご 訪問介護 サービス	<p>利用者宅をヘルパーが訪問し、生活の援助（掃除や調理・洗たく等）や身体の介護など日常生活のお手伝いを行います。</p> <p>○ご本人の負担（要介護1～5の方）</p> <ul style="list-style-type: none">・生活援助中心 45分以上 223円・身体介護中心 30分～1時間 394円 <p>※上記に処遇改善分が加算されます。 所得が一定額以上の方は負担金が異なります。</p>



○訪問介護サービスの特徴

- その1 自宅という住み慣れた環境で安心して介護を受けることができます。
- その2 利用者の方へ1対1でサービスを提供しますので、本人の希望や状況に応じた個別支援が可能です。
- その3 利用料の負担が比較的低くサービスを受けることができます。



まずは、お気軽に
お問い合わせください。



43-4470

登録ヘルパーさん大募集！

○お持ちの資格を活かしませんか？ あなたの力を貸してください。

○未経験の方、経験の浅い方、ブランクのある方大歓迎。

○勤務日、勤務時間はご相談ください。



給 料 時給 1,000円～ ※通勤費・ガソリン代・自家用車借上料別途支給、賞与あり

資 格 普通自動車免許をお持ちで、介護職員初任者研修修了者、ヘルパー2級以上、介護福祉士、(准)看護師 いずれかの資格をお持ちの方。年齢・性別不問。